

<園まつり> 作品が出来上がるまでの学び

園まつりは、幼稚園の創立記念を祝う行事です。園まつりでは、子供たちが作り上げた作品を展示します。

園まつりに展示する作品は、子どもたちがイメージを形にした宝物です。その製作過程には、それぞれの年齢ごとにたくさんの学びがあります。

年少クラス…いろいろな素材と出会い、つくる楽しさを味わいます。

年中クラス…試行錯誤しながら自分でつくり上げる喜びを味わいます。

年長クラス…友達と一緒にアイデアを出し合ってつくり上げる面白さ、喜びを味わいます。

ここでは、年長クラスでの作品ができるまでの学びを具体的に紹介します。

1. なにつくる？



少人数で話し合ったり、絵に描いたりして、一人一人がアイデアを出し合い、語り合う。

2. こんな船が作りたい！



アイデアを共有する、みんなでつくるものを話し合う、折り合う、共感する。

3. なにつくる？



イメージを共有する、伝えあう、協同する、つくることにわくわくする、発想を広げる。

4. こんな船が作りたい！



問う、調べる、探る、発見する。

5. 船の屋根はどうする？



提案する、問う、受け入れる、相談する、みんなの意見をまとめる、役割を分担する。

6. プロペラを回すには？



友達と一緒に考える、試す、工夫する、発見する、巧みに使う、素材を活かす、面白さを味わう。

7. こんなふうにしたよ！



それぞれにつくり進めたことは、振り返りの時間に共有する。意見交換する。

8. 完成！



友達と一緒に作り上げる面白さ、喜びを味わう。つくったものでさらに遊ぶ。体験を活かして、遊びを豊かにする。